

シブヤホンマチプレイスメイキングとは・・・



日常的に訪れたいと思うような居心地のよいパブリックスペースや居場所を地域が主体となりつくり上げていくプロジェクト。

「本町地区防災都市づくりグランドデザイン」が描く、“誰もが安全・安心に住み続けられ、新しいコトが始まるまち”の実現に向けた取り組みです。

たくさんの人の声を聞きながら みんなで本町地区をつくっていきましょう！

そんなコンセプトのもと、ロゴは、本町地区のカタチを様々なひとの顔でいっぱいにしてつくられています。

もっと詳しく！シブヤホンマチプレイスメイキング！！

活動の理念や目指すことは
プレイスビジョンで！

プレイスビジョンの内容は、渋谷区ポータルからご覧いただけます！



渋谷区ポータル

最新情報は
インスタから！

活動内容、イベント告知などは
インスタでチェック！
ぜひフォローしてください！



[@honmachi_placemaking]

詳細レポートや日々の
活動の裏側は note から！

イベントや活動など、皆さんとの
ディスカッションの模様を広くお
伝えしていくため、新たに note
を立ち上げました！

プロジェクトに込めた思いなどを
更新していきます！



[@honmachi_pm]

会場 地域交流センター本町 文化ふれあい広場

〒150-0071 渋谷区本町6-6-2



申込

以下のいずれかの方法でお申し込みください。
(申込期限：7月27日(月)17時)



WEBで

右記QRコードにアクセスし、
必要事項をご記入の上、お申し
込みください



電話で

下記問合せ欄にある電話番号まで
ご連絡ください



※当日参加も可能ですが、定員に達した場合、事前申込の方を優先的にご案内させていただきます。

問合せ：渋谷区まちづくり推進部まちづくり課
まちづくり係（平日08:30～17:00）
担当：柴田、布袋、米津

TEL：3463-2947（ダイヤルイン）
E-mail：sec-machi1suishin@shibuya.tokyo

令和8年

7月28日(火)
19:00～20:30

参加
無料

プレイスメイキング 作戦会議

『まちとみどりとプレイスメイキング』

こんな人にオススメ！
プレイスメイキング
って何だろう？



参加者からの質問に応えます！
植物のことも
聞いてみたい

みどりとまちづくり
どんな関係があるの？



地域交流センター本町
文化ふれあい広場

こんな人にオススメ！
みどりを通して
地域と関わってみたい



ゲスト 東方 陽子 氏

コミュニティガーデンアンバサダー

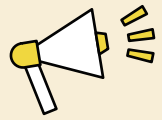
花と緑について幅広く手がける企業で経験を積み、出産を機に退職後も、3児の子育てと並行してガーデニング講師として活動。2005年よりNPO法人GreenWorks、2013年より「みどりネット Koto」に参加し、地域のみどり活動に深く関わるようになる。2015年、江東区との協働事業をきっかけに、「コミュニティガーデンアンバサダー（広める人）」として活動中。

ゲスト
プロフィールページ



事業主体：渋谷区

企画・運営：一般社団法人ソトノバ



令和8年度プレイスメイキング 重点プロジェクト



プレイスメイキングとは？

直訳すると「居場所づくり」。

まちなかの公共施設、道路、路地、公園など、ちょっとした空間の居心地を良くし、身近な場所に人々の居場所をつくること、そのものを言います。

wi-fi とコーヒーがあれば公園で子供をみながら仕事ができる、！

買い物途中に少し座って休憩できるのが欲しい、自分たちで作れないかな？

プレイスメイキングのプロセス

プレイスメイキングのプロセスは、必ずしも同じ順序で行なわれるわけではありませんが、大きく5つのステップがあるとされています。



渋谷区では、令和2年度から渋谷本町エリアを対象に、「シブヤホンマチプレイスメイキング」を進めています。令和7年度の活動範囲拡大を踏まえて、今年度は、活動の活性化・自立化に向けて、次の3地区（プレイス）でのプレイスメイキングを重点的に進めます！

- 📍 本町ひがし公園
- 📍 不動通り道路用地
- 📍 幡ヶ谷第三公園

活動への参加はこちら！



フォームから参加表明！

スタッフより確認のご案内（メール）をお送りします！

プレイスミーティングに参加！



本町ひがし公園チーム



散歩や休憩など日常的に立ち寄られる公園を、“日常の居心地づくり”と“もしもの時に役立つ防災”の2つをテーマに活動しています。

これまでの活動

公園の防災設備を使ってみるイベントを計2回開催。令和7年度はマンホールトイレの組み立てや炊き出し体験、昔遊びやコーヒードリ้งなど、世代を超えて楽しめるコンテンツも実施しました。

今年度の予定

イベントの定着のため、ブラッシュアップして3回目のイベント実施を目指します。



これまでの活動

過去の実証実験（お祭り時の一時的なフェンス開放）で見た可能性を具現化するため、区とチームメンバー、商店街の方をはじめとする地域の方々との話し合いを進めました。

不動通り道路用地チーム



フェンスに囲まれた道路用地（空き地）を、商店街のにぎわいにつながる“まちの新しい居場所”にすることをテーマに活動を検討しています。

今年度の予定

植物の手入れなど、誰もが関われる小さなアクションを重ねていきたいと考えています。



これまでの活動

令和7年度の連続講座を通して、ハーブ植え付け、植物の交換会、染め物や季節の飾りづくりなどのワークショップ、冬の焚火イベントなど、季節に合わせた活動内容（案）を検討しました。

今年度の予定

検討内容の実現に向けて、まずは自主管理花壇制度の活用を目指します。



幡ヶ谷第三公園みどりチーム

水辺や“こもれる”地形をいかしたこの公園を、みどりと交流が育つ居心地のよい場所にしたいという思いから生まれたチームです。

活動場所を限定しないこと

令和7年度の連続講座を通して検討した、文化表現チームの内容（楽器演奏や公開ラジオなど、立ち寄るだけでも参加できる“ゆるい表現の場”）、居場所交流チームの内容（清掃＋ラジオ体操や宝探しゲームなど、短時間でも参加しやすい“ゆるい交流の機会”）については、活動場所を限定せずに企画・連携することを目指します。

